

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (881), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, goals, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status and improvement directions.

事務事業評価表(令和2年度)

事業コード 882 課コード 0901 会計種別 公営企業会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要(PLAN)
(1) 事業概要
(2) 目的
(3) 事業内容
(4) 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項
(9) 財源内訳
(10) 人件費等
(11) 単位費用

2. 事業の評価(DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) 目標設定は適切か? (6) 事業費削減の工夫をしているか? (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (883), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (□政策 □經常 ■なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等, ⑪単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 885 課コード 0901 会計種別 公営企業会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 開かれた効率的な経営, ②事業主体 ●市 ○その他, ③事業期間 ~, ④対象地区 □我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市, ⑤担当職員数 4人 (換算人数 0.6人), ⑥事業費 (人件費含む) 0千円, ⑦当該(開始)年度 (当初) 29,327千円 (うち人件費 5,220千円), (変更後) 千円 (うち人件費 千円), ⑧施策の位置づけ 施策コード 62302, 重点プロジェクトへの位置づけ 重点なし, 基本計画地区別計画への位置づけ ○有 ●無, 部門別計画への位置づけ (計画名) 我孫子市水道事業ビジョン
(2) 目的: 水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の縮減を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実を図ります。
(3) 事業内容: 内容: ・開閉栓業務 ・量水器の検針・点検業務 ・納付書発送業務 ・料金賦課、徴収・収納業務
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討 ○有 ●無

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) (1)目標設定は適切か?
(6) (2)事業費削減の工夫をしているか?
(7) (3)目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価 評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 886 課コード 0901 会計種別 公営企業会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 施策目的・展開方向
(3) 事業内容: 内容
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項: 実施内容費用
(9) 財源内訳: 国庫支出金, 県支出金, 起債, 一般財源
(10) 人件費等: 換算人数(人), 正職員人件費, 嘱託職員報酬額, 臨時職員賃金額
(11) 単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) 目標設定は適切か? (6) 事業費削減の工夫をしているか? (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	887	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 経営基盤の強化	個別事業 庁舎維持管理	実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	水道局・経営課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.32人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	22,790千円		当該(開始)年度	(当初)	26,328千円 (うち人件費 2,784千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市水道事業基本計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の縮減化を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実を図ります。			事業目的	水道法第2条を遵守する。水道は、広く一般の人が飲むものであり、健康に悪影響を及ぼしたり不快にさせたりする事のないようにするため、浄水場の清潔保持並びに水の適正かつ合理的な使用をおこなうために維持管理を行う。職場環境を充実させ、利用者の安全を確保する。					
(3) 事業内容	内容	水道局庁舎の維持管理を行う。清掃委託・管理業務委託・警備業務委託・空気環境測定業務委託・構内電話設備保守・エレベーター保守・冷暖房機保守・浄化槽保守・浄化槽汚泥引抜・自動ドア保守・直結給水プースターポンプ保守・NHK放送受信料・燃料費・庁舎消耗費・庁舎修繕費			当該年度執行計画	当初：・清掃、警備業務委託に向け積重ねによる業者選定 ・庁舎管理業務に向け「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」により、(社)我孫子市シルバー人材センターと契約 ・その他庁舎管理に必要な事業の委託先を決定 通年：・作業指示と作業結果の確認					
		当該年度活動結果指標	庁舎管理に係る保守契約件数	単位	本	想定値	20		実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	庁舎施設の適切な保守管理			直接	実施件数/管理保守の予定件数	%	100	100			
令和3年度	庁舎施設の適切な保守管理			直接	実施件数/管理保守の予定件数	%		100			
令和4年度	庁舎施設の適切な保守管理			直接	実施件数/管理保守の予定件数	%		100			
(7) 事業実施上の課題と対応	庁舎の老朽化により、施設管理の手法や修繕計画を検討する必要がある。			代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	
		庁舎消耗品費	220	庁舎消耗品費	150		庁舎消耗品費	150	庁舎消耗品費	150	
		妻子原浄水場空調ガス・LPガス燃料費	2,878	妻子原浄水場空調ガス・LPガス燃料費	2,970		妻子原浄水場空調ガス・LPガス燃料費	2,970	妻子原浄水場空調ガス・LPガス燃料費	2,970	
		NHK放送受信料(妻子原5・湖北台・久寺)	91	NHK放送受信料(妻子原5・湖北台・久寺)	84		NHK放送受信料(妻子原5・湖北台・久寺)	84	NHK放送受信料(妻子原5・湖北台・久寺)	84	
庁舎業務委託(清掃・警備・管理・除草・空)	12,016	庁舎業務委託(清掃・警備・管理・除草・空)	12,302		庁舎業務委託(清掃・警備・管理・除草・空)	12,302	庁舎業務委託(清掃・警備・管理・除草・空)	12,302			
浄化槽汚泥引抜・法定検査手数料	213	浄化槽汚泥引抜・法定検査手数料	213		浄化槽汚泥引抜・法定検査手数料	213	浄化槽汚泥引抜・法定検査手数料	213			
ダストマット他レンタル料	132	ダストマット他レンタル料	133		ダストマット他レンタル料	133	ダストマット他レンタル料	133			
AED(自動体外除細動器)賃借料	70	AED(自動体外除細動器)賃借料	77		AED(自動体外除細動器)賃借料	77	AED(自動体外除細動器)賃借料	77			
庁舎付帯設備修繕費	3,300	庁舎付帯設備修繕費	3,300		庁舎付帯設備修繕費	3,300	庁舎付帯設備修繕費	3,300			
庁舎保守(電話・昇降機・自動ドア・排)	3,833	庁舎保守(電話・昇降機・自動ドア・排)	3,416		庁舎保守(電話・昇降機・自動ドア・排)	3,416	庁舎保守(電話・昇降機・自動ドア・排)	3,416			
水道賠償責任保険	426	水道賠償責任保険	594		水道賠償責任保険	594	水道賠償責任保険	594			
建物総合損害共済	299	建物総合損害共済	305		建物総合損害共済	305	建物総合損害共済	305			
予算(決算)額	合計		23,478	合計		23,544	合計		23,544		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%		
	一般財源			23,478			23,544		23,544		
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.25		0.32		0.32		0.32			
	正職員人件費	2,200		2,784		2,784		2,784			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	25,678		26,328		26,328		26,328				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1,283.9千円/本		1,316.4千円/本								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目		事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	水道法第2条(責務)では、【国及び地方公共団体は、水道が国民の日常生活に直結し、その健康を守るために欠くことのできないものであり、水道が貴重な資源であることにかんがみ、水資源及び水道施設並びに水の適正かつ合理的な使用に関し必要な施策を講じなければならない】と記述されていることや、妻子原浄水場は、水道局と教育委員会が日常的に事務を行っている。よって、水道法以外に労働安全衛生法、建築基準法などの関係法規を遵守するとともに、建物等を維持管理することにより、建物の耐用年数の延命化を図るため。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービスの水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他		閉庁日に会議室を近隣自治会へ提供				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	○①自然環境を生かしている ○②生き物と共存している ○③手賀沼を意識している ○④環境負荷低減に貢献している ○⑤その他		冷暖房の設定を守ることや、照明不使用時の消灯を行い、燃料費を節約する				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック			達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成			○要 ○不要
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である			実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	○要 ○不要
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策			実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	○①国・県助成制度活用 □②現有体制での対応 ■③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託			実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	○要 ○不要
	26,328	△650	<削減の内容>			<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法			達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
	0.38		単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100		○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善案及び展開方向				

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (888), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等, ⑪単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

3. 事後評価 - Summary table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for 現状どおり推進, 拡充, 縮小, etc.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (889), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, goals, and financial data for fiscal year 2020.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria (necessity, participation, environment, etc.) and a detailed table for target setting and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	900	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 貯水槽水道対策	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	水道局・経営課					
	③事業主体	個別事業 貯水槽水道の衛生管理指導	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市								
	⑤事業期間	●市 ○その他 ()		⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.05人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	435千円 (うち人件費 435千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	部門別計画への位置づけ	(計画名)			
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時等における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。			事業目的	貯水槽水道管理者に対して、貯水槽の維持管理について啓発を行う。						
(3) 事業内容	内容	貯水槽台帳に基づき、設置者への指導、助言を積極的に行い、設置者の管理意識の定着と衛生上の問題発生を防止する。また、集合住宅等の受水槽では直結(増圧)給水への普及促進も進める。			当該年度執行計画	貯水槽水道の竣工情報を貯水槽台帳のデータに登録し管理する。また、データを基に貯水槽の設置者等に対して維持管理や直結増圧給水方式への切替などの指導、助言等を行う。						
		当該年度活動結果指標	貯水槽水道指導件数	単位	件	想定値	10					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	貯水槽水道の維持管理等の指導				直接	貯水槽水道指導件数		件	10	10		
令和3年度	貯水槽水道の維持管理等の指導				直接	貯水槽水道指導件数		件		10		
令和4年度	貯水槽水道の維持管理等の指導				直接	貯水槽水道指導件数		件		10		
(7) 事業実施上の課題と対応	貯水槽水道の実態調査を定期的に行い、実態を把握することが必要。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		予算(決算)額	合計		0	合計		0	合計		0	合計
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	0	
	一般財源			0			0			0	0	
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.1		0.05		0.05		0.05		0.05	
	正職員人件費		880		435		435		435		435	
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0	
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		0	
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			880		435		435		435		435	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			88千円/件		43.5千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	水道法の改正により、貯水槽水道に関する水道事業者及び貯水槽水道の設置者の責任が適正かつ明確にされたことにより、受水槽の有効容量10m ³ 以下のものについては、水道事業者の適切な関与により、貯水槽水道の適切な管理が必要であるため。また、権限委譲により衛生管理など、業務の多くは他部局で行うこととなったが、水道施設の検査などの業務については協力して行う。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成				
	10	10	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<想定どおり削減できなかった原因>			
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
50.57										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	2.3	単位 費用単位 件	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (902), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including name, objectives, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks. Includes sub-tables for budget, personnel, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	903	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 給水装置の適正な維持管理	実施計画への位置づけ		○有 ●無		②部課名	水道局・経営課			
		個別事業 給水装置工事監視									
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.4人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	3,683千円 (うち人件費 3,480千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時等における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。			事業目的	申請者からの給水装置工事の申請について、基準どおり設計施行が行なわれているか審査及び検査を実施し、一元的に維持管理をする。					
(3) 事業内容	内容	申込者からの給水装置工事の申請について、その内容を審査し適否を判断し、承認するとともに、それに伴う給水申込納付金、給水装置工事設計審査手数料、給水装置工事検査手数料を賦課する。承認後の工事検査に当たっては、立合いを行い設計に基づいて工事が適正に行なわれているか検査確認する。			当該年度執行計画	①給水装置工事の申請は通年で随時受付する。 ②受付後、設計審査を行い、工事承認及び手数料・納付金等の請求を行う。 ③新規工事の場合は、分岐工事検査を行う。 ④工事完了後、竣工検査を行う。					
		当該年度活動結果指標	審査指導後の工事承認率	工事承認件数/工事申請件数	単位	%	想定値	100			
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	審査指導による全件承認				直接	審査指導後の工事承認率		%	100	100	
令和3年度	審査指導による全件承認				直接	審査指導後の工事承認率		%		100	
令和4年度	審査指導による全件承認				直接	審査指導後の工事承認率		%		100	
(7) 事業実施上の課題と対応	指定給水装置工事事業者に対する指導を行うことで、書類訂正2回以下での承認率を上げること。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			水栓番号ステッカー作成	50		印刷製本費 水栓番号ステッカー作成	153 50		印刷製本費 水栓番号ステッカー作成	153 50	
		予算(決算)額	合計	50	合計	203	合計	203	合計	203	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源		50		203		203		203		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.35		0.4		0.4		0.4		
	正職員人件費		3,080		3,480		3,480		3,480		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		3,130		3,683		3,683		3,683		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			31.3千円/%		36.83千円/%						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	給水装置工事の申請は、水道法に基づく安心安定して水を供給するために必要であり、給水装置等が法令に定める構造及び材質基準に適合している必要があることから、給水装置工事監理業務によりその適合性を審査及び検査することは、必要なものである。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)		○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	環境に配慮して事業を進めているか？		○①自然環境を生かしている ○②生き物と共存している ○③手賀沼を意識している ○④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	100	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	○①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 ■④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	3,683	△553	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	2.72		単位	費用単位	実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
		%		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費					

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善案及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	905	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)													
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 給水装置の適正な維持管理	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	水道局・経営課						
	③事業主体	個別事業 量水器取替・修繕業務	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市									
	⑤事業期間	●市 ○その他 ()		⑥担当職員数	2人 (換算人数) 0.15人								
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	57,308千円 (うち人件費 1,305千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。				事業目的	水道メータについて、適正な設置・管理及び在庫管理を行う。						
(3) 事業内容	内容	水道メータについて、経年メータの交換、新規メータの出庫等にあたり、在庫管理を適正に行なう。年度末メータの棚卸、年度前後期メータ発注、経年メータ出庫計画作成、工事申請に基づくメータ出庫管理、引き上げ(局保管・廃止等による)メータの台帳処理。				当該年度執行計画	経年メータ交換分+新規交換分=10,125個						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	適正在庫の維持とメータ交換				直接	メータ交換実績		%	100	100			
令和3年度	適正在庫の維持とメータ交換				直接	メータ交換実績		%		100			
令和4年度	適正在庫の維持とメータ交換				直接	メータ交換実績		%		100			
(7) 事業実施上の課題と対応	検計業務との兼ね合いから、量水器交換作業に費やすことの出る日数が限定されることから1日当たりの交換数が多くなり、作業が雑になることがある。その結果、量水器交換作業後のメータボックス内の漏水が起こることがある。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度					
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
			通信運搬費 水道メータ取替業務委託 量水器修繕費	614 32,620 32,417		通信運搬費 水道メータ取替業務委託 量水器修繕費	638 33,301 22,064		通信運搬費 水道メータ取替業務委託 量水器修繕費	638 33,301 22,064		通信運搬費 水道メータ取替業務委託 量水器修繕費	638 33,301 22,064
		予算(決算)額	合計	65,651	合計	56,003	合計	56,003	合計	56,003			
		(9) 財源内訳	国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
(10) 人件費等	国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0					
	起債 充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0					
	一般財源 □特会 □受益 □基金 □その他	65,651	□特会 □受益 □基金 □その他	56,003	□特会 □受益 □基金 □その他	56,003	□特会 □受益 □基金 □その他	56,003					
	その他の財源	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0					
換算人数(人)	0.2		0.15		0.15		0.15						
正職員人件費	1,760		1,305		1,305		1,305						
嘱託職員報酬額	0		0		0		0						
臨時職員賃金額	0		0		0		0						
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	67,411		57,308		57,308		57,308						
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	674.11千円/%		573.08千円/%										

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	上水道の供給を受けるためには、給水契約が必要でありその使用水量に応じて料金が発生する。使用水量の計量には水道メータは必須である。水道メータの新規出庫、交換個数は年間では膨大な数になることから、適正な維持管理が必要である。なお、計量法により、水道メータは8年以内の交換が義務付けられている。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>						
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	100	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%) 達成率(%) (f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	事業費削減率(%)		実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	57,308	10,103	14.99		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.17	単位 費用単位 %	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (909), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	910	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)																
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 給水装置の適正な維持管理	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	水道局・経営課									
	③事業主体	個別事業 給水装置の維持管理	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市												
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	4人 (換算人数) 0.3人											
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	15,480千円 (うち人件費 2,610千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	我孫子市水道事業ビジョン				
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時等における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。			事業目的	給水装置の管理区分、漏水および給水栓等の修理時の連絡先等、お客さまとしての必要な基礎的知識などに対する情報をホームページなどの媒体を用いて発信する。また、漏水修繕などの給水施設の維持管理を行う。										
(3) 事業内容	内容	給水装置に係る情報の提供 給水装置の廃止処理 給水装置工事兼給水契約申込書及び給水装置工事竣工図書の整理保存 穿孔不良など給水施設の維持管理			当該年度執行計画	①ホームページなどを利用し給水装置に関する情報（維持管理方法、故障時の対応・連絡先、事故等）をわかりやすく発信する。 ②給水装置工事兼給水契約申込書及び給水装置工事竣工図書の整理保存 ③穿孔不良など給水施設の維持管理（随時）										
		当該年度活動結果指標	給水装置維持点検・修繕数	単位	件	想定値	80		実績値							
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値						
当該年度	必要な修繕を行い給水施設を適正に維持管理する。				直接	給水装置維持点検・修繕数		件	80	80						
令和3年度	必要な修繕を行い給水施設を適正に維持管理する。				直接	給水装置維持点検・修繕数		件		80						
令和4年度	必要な修繕を行い給水施設を適正に維持管理する。				直接	給水装置維持点検・修繕数		件		80						
(7) 事業実施上の課題と対応	設置年度が古い給水管では、装置の不具合が増加する傾向があるが、古い給水管全てを敷設替することは不可能であることから、不具合を発見次第修繕を行い、不具合の影響を最小に抑える。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無										
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度								
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
			通年修繕分	12,870		通年修繕分	12,870				通年修繕分	12,870			通年修繕分	12,870
		予算(決算)額	合計	12,870	合計	12,870	合計	12,870	合計	12,870						
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0			
	一般財源		12,870		12,870		12,870		12,870		12,870		12,870			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.3		0.3		0.3		0.3								
	正職員人件費	2,640		2,610		2,610		2,610								
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0								
	臨時職員賃金額	0		0		0		0								
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	15,510		15,480		15,480		15,480									
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	119.31千円/件		193.5千円/件													

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	水道事業中期計画に基づき、安全で快適な水を供給するためには、給水装置の維持管理に関する基礎的知識の普及が重要であり、その情報をわかりやすく発信する必要がある。また、給水施設は必要な修繕を行い適正に維持管理する必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービスの安定供給が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)		○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	環境に配慮して事業を進めているか？		○①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> 生き物と共存している <input type="checkbox"/> 手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> 環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> その他				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (件)	目標値(b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	80	80	○①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない ○③現況値との差が小さい値ではない ○④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (件)	達成率(%) (b/f × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>	○要 ○不要	
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	○①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> 現行体制での対応 <input type="checkbox"/> 受益者負担 <input type="checkbox"/> 維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.52	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (e/h) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1491	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)																
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 資源消費の節約と環境負荷の低減	個別事業 漏水防止事業	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		②部課名	水道局・経営課								
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市											
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.05人									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	7,261千円 (うち人件費 435千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市水道事業ビジョン					
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時等における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。				事業目的	漏水箇所を早期に見出し、漏水箇所の修繕を行うことで水資源の節約と有収率（年間有収水量＝料金徴収の対象となった水量／年間給水量）の向上を図る。									
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・我孫子市水道局が管理する給水管(配水管)の漏水について調査を行う。 ・給水管は調査対象の管種を抽出して調査を行う。 ・調査は、料金・給水・会計業務等包括委託にて行う。 ・漏水箇所は見見しだい修繕を行う。 ・漏水事故対応を24時間行う。 				当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> ・漏水調査を行う（包括委託にて実施）。 ・漏水箇所の修繕は見見しだい実施する。 ・通年で漏水事故24時間対応を行う。 									
		当該年度活動結果指標	調査件数	単位	件	想定値	5,000		実績値							
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値						
当該年度	水資源の節約と有収率の向上				直接	調査件数		件	5,000	5,000						
令和3年度	水資源の節約と有収率の向上				直接	調査件数		件		5,000						
令和4年度	水資源の節約と有収率の向上				直接	調査件数		件		5,000						
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無										
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度								
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
			24時間対応体制	6,782		24時間対応体制	6,826				24時間対応体制	6,826			24時間対応体制	6,826
		予算(決算)額	合計	6,782	合計	6,826	合計	6,826	合計	6,826						
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
一般財源		6,782		6,826		6,826		6,826								
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	
換算人数(人)		0.2		0.05		0.05		0.05								
正職員人件費		1,760		435		435		435								
嘱託職員報酬額		0		0		0		0								
臨時職員賃金額		0		0		0		0								
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		8,542		7,261		7,261		7,261								
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		1.71千円/件		1.45千円/件												

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	有収率の低下要因は、主に配水管及び給水管からの漏水とされていることから、防止対策が急務となっている。水道水を無駄なく供給する必要がある水道事業体としては、無収水量の大部分を占める漏水を防止しなければならない。また、国が示す施策目標に有収率の向上があり、大規模事業体では90%以上、中規模事業体(我孫子市)は95%以上とするよう目標が設定されている。				<input type="checkbox"/> ①事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<input checked="" type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他 <その他の内容> 該当なし						<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容> 該当なし						<input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		<input type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>	
	5,000	5,000	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	達成率(%) (b/f)×100		○要 ○不要	
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input checked="" type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		<input type="checkbox"/> ①想定事業費未済 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過 <想定どおり削減できなかった原因>	
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要
	68.86	単位	費用単位	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (e/h)×100			

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2142), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main project overview table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table (2. 事業の評価 (DO+CHECK)) with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table (3. 事後評価) with columns for 評価 and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2143), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2144), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2145), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, and financials.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2146), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Footer table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	2147	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 経営基盤の強化 個別事業 財産管理	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		②部課名	水道局・経営課				
	③事業主体	〇市 〇その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	4人 (換算人数) 0.26人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	2,754千円 (うち人件費 2,262千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 我孫子市水道事業経営戦略
(2) 目的	施策目的・展開方向	水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の縮減化を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実を図ります。				事業目的	資産である庁舎、その他施設の適切な管理と運用。				
(3) 事業内容	内容	有益な資産の取得、適切な管理及び売却その他の処分等の検討と実施する。また行政財産の目的外使用に係る届出・許可に伴う手続きを制度化する。				当該年度執行計画	通年：水道庁舎及び湖北浄水場の目的外使用に係る届出及び許可、賃借料支払				
		当該年度活動結果指標	申請及び契約件数		単位	件	想定値	10			
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	庁舎管理規程に基づく適切な財産管理				直接	財産の目的外使用に係る審査件数/申請件数		%	100	100	
令和3年度	財産の目的外使用に係る審査				直接	財産の目的外使用に係る審査件数/申請件数		%		100	
令和4年度	財産の目的外使用に係る審査				直接	財産の目的外使用に係る審査件数/申請件数		%		100	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)		
		井戸用土地及び導水管路用地賃借料 配水管布設用地賃借料	68 424	井戸用土地及び導水管路用地賃借料 配水管布設用地賃借料	68 424	井戸用土地及び導水管路用地賃借料 配水管布設用地賃借料	68 424	井戸用土地及び導水管路用地賃借料 配水管布設用地賃借料	68 424		
		合計	492	合計	492	合計	492	合計	492		
		補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
一般財源		492		492		492		492			
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.15	換算人数(人)	0.26	換算人数(人)	0.26	換算人数(人)	0.26			
正職員人件費	1,320	正職員人件費	2,262	正職員人件費	2,262	正職員人件費	2,262				
嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0				
臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	1,812	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,754	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,754	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,754				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	181.2千円/件		275.4千円/件								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	経営基盤の強化				<input type="checkbox"/> ①事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input checked="" type="checkbox"/> ③その他		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input checked="" type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input type="checkbox"/> ⑥その他 <その他の内容>		閉庁日に会議室を近隣自治体へ提供				<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input checked="" type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容>		冷暖房の設定を守ることや、照明の不使用時消灯への協力を依頼し、燃料費の削減に取り組む				<input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	<input type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	
	100	100	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<input type="checkbox"/> ①想定事業費未済 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過 <input type="checkbox"/> ①事前の想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
△51.99									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	3.63	単位	費用単位	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100		

3. 事後評価										
<input type="radio"/> 現状どおり推進 <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 結合 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 事業手法見直し <input type="radio"/> その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2148), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown table.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend at the top.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2149), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for progress, expansion, etc.

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and expansion direction).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2150), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend at the top.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2152), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.